PHP自作発表

田和瑞樹

1. 制作背景・目的

背景

- ・多数の人数を必要とするスポーツでは、人数を集めたり、またコミュニティを探 すのが困難
 - →もっと簡単にスポーツコミュニティを作ることができないか?

目的

- よりたくさんのスポーツコミュニティを作ってもらう
 - →たくさんの交流を生み、ストレス解消や健康維持に活かしてもらう

2. ターゲットユーザー

- ・人数が必要なスポーツをしたいが、なかなか集められない人々
- ・スポーツを通じてたくさんの人と出会い、交流を深めたい人々
- ・大学サークル など

3. システム説明

スポーツマッチングアプリケーション

- ・チーム作成(ホスト)と募集
- ・チーム検索 → チーム参加
- •参加人数確認

4. デモ (画面説明)

5. 当システムのオリジナリティ性差で力の差が出る

- 性別制限機能
 - →スポーツは性差で力の差が出ることが多いため、ユーザの希望に応じて「男女混合」「男子のみ」「女子のみ」の**3**パターンから選択可能。
 - (※ホストユーザがチーム作成時に設定)

6. 不足機能と今後のシステム展望

- キャンセル率がホストユーザーに見えるシステム
 - →直前キャンセル (飛ぶこと) の抑止
- ・ホストユーザと参加ユーザ間のチャット機能
 - →当日の内容をより具体的に
- ・性別分け機能
 - →男性のみ、女性のみ、男女混合

7. 今回の開発を通じての感想

学んだこと

- ・自己解決能力、リサーチ力の必要性
 - →機能を実装するために何が必要か、エラーの原因は何かなど
- ・データベースの重要性
 - →データベースの扱いを学ぶにつれて、実装できる機能も増えたから。
- ・結局基礎が大事
 - →開発中に近道を考えたこともあったが、結局その過程で基礎から学ぶことで 幅広く応用に活かすことが出来たと感じたから。